

ではないか。

(答)市長 今後の都市計画事業を円滑に推進できるよう、また自主財源確保の観点からも21年度に導入していく必要があると判断した。

導入にあたり条例の整備が必要であるが、9月議会に提案していく予定である。

新たにご負担をお願いする中で必要性をご理解いただけるよう努めてまいりたい。

◇新駅の費用負担は◇

(問) 運輸機構と負担割合が3対7で、おおむね合意したとしているが、最大、約15億円近い負担になるが、これまで他の事業への影響を極力ないようにしていくとしてきたが、費用についてのどのように支出していくのか、財源もふくめて伺いたい。

(答)市長 平成20年度から起債の償還の減が見込まれるので、減額のうち相当分を充当していくことで、今後の具体的な資金計画を策定していく。

自由民主党 吉川市議員団

日暮 進



(問) 道路特定財源の市長の考えは。

(答)市長 東埼玉道路や県道・市道の計画的な整備が今後必要であると考えていることから、道路財源は確保または維持されることが、市民生活を考える上で重要であります。

(問) さつき園に替わる新たな施設が予定されているが、入所施設について協議されたか。

(答)市長 入所施設についての検討は行っておりません。しかしながら、親が亡くなった後の生活を案じ、その必要性について十分認識をしておりますので、今後、グループホームの確保に向けて支援してまいります。

(問) 不法投棄は、大きな環境問題と思うが考え方は。

(答)市長 快適な生活環境を維持

するために、重要な課題と認識しています。

監視のためのパトロールの実施など、市民と市が一体となって不法投棄をさせない環境づくりに努めてまいります。

(問) 生活道路の舗装整備は。

(答)市長 幅員4m未満の舗装率は44%で舗装整備が遅れているのが現状です。

沿道の土地利用や、交通状況など現状を精査し、整備を進めてまいりたいと考えています。

市民改革クラブ

伊藤 正勝



(問) 吉川新駅の建設と財政問題に集中して質問。▽市民の疑問や不安にどう答えるのか▽駅舎建設と武操跡地整備の考え▽JR東日本との「覚書」の効力▽駅前広場▽新駅周辺整備スケジュールと50%の減歩率について。

関連して「駅南」小中学校の用地確保と建設時期▽まちづくりのビジョン明示と市民中心のまちづくり懇談会の設置を要望。

(答)市長 ▽新駅設置は、吉川駅の混雑緩和や将来発展に不可欠▽今後は広報誌やホームページで情報提供▽新駅建設は、概算49億円のうち運輸機構7、市3の負担割合で合意▽市の財源としては、起債償還額の減が見込まれる▽跡地は所有権が移ると課税対象になる。▽JRとの「覚書」は双方の確認事項、23年度中の開業を目指す▽西口広場は運輸機構、東口広場はJRグラウンドを確保し暫定的に整備▽周辺整備については22年度の都市計画決定の予定▽「駅南」の小中学校は必要、区域内に位置づけてある用地を取得、小学校は24年、中学校は26年目途に準備。▽地域づくりのビジョンについては必要に応じて市民との懇談会を実施したい▽新駅設置は投資することで将来の発展につながるものと考えている。

市議会ホームページをご覧ください

市議会議員の紹介や本会議の会議録、定例会の会期、一般質問通告などが、ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

- 市議会のしくみ ■本会議・委員会の傍聴 ■議会だより ■定例会の会期 ■通告者一覧 ■定例会議案処理結果一覧表 ■議員名簿 ■委員会構成名簿 ■会派構成名簿 ■一部事務組合 ■請願や陳情の出し方 ■その他のお知らせ ■議会活動の報告 ■議長交際費 ■関係機関に提出した意見書 ■会議録の検索と閲覧

〈吉川市議会ホームページアドレス〉

http://www.city.yoshikawa.saitama.jp/floor_map/assembly/index.asp